

公 告

分任契約担当官
陸上自衛隊大宮駐屯地
第338会計隊大宮派遣隊長 飯塚 久司

以下のとおり一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」及び「契約条項」を承知のうえ参加されたい。

1 入札事項

契約実施計画番号	調達要求番号	物品番号	仕様書番号
2P981BB00560	2KZH1A50067 0001		31
品名 または 件名			
可搬型GC／MSの技術支援等役務			
部品番号 または 規格			
仕様書による。			
使用器材名			
数量	単位	銘柄	使用期限等
1.00	ST		グループ
納地または工事場所		引渡場所	
大宮駐屯地		化校研究部	
搬入場所		納期または工期	
新井曹長(272)		令和4年9月30日(金)	

2 競争参加資格

次のいずれかであること

全省庁統一資格の「役務の提供等」に係る等級がA、B、C、D等級であること
ただし、細部は注意事項による。

3 契約条項を示す場所

会計隊事務室及び東部方面会計隊ウェブサイト(<https://www.mod.go.jp/gsdf/eae/kaikei/eafin/index.html>)

4 説明会及び入札執行の日時場所

説明会日時場所 :

入札日時場所 : 令和4年8月22日(月) 11時15分 入札室(第1庁舎3階)

5 保証金

入札保証金:免除 契約保証金:免除

6 落札決定方式及び契約方式

落札決定方式:総品目総額 契約方式:一般競争

7 注意事項

(1) 競争に参加する者に必要な資格

- ア 予算決算及び会計令(昭和22年勅令165号)第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中特別の理由がある場合に該当する。
- イ 防衛省大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備府長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- ウ 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- エ 原則、現に指名停止を受けている者の下請負について認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りではない。
- オ 令和04・05・06年度の全省庁統一資格において「役務の提供等」の等級格付けが「D等級以上」に格付され、競争参加地域が関東・甲信越地域の資格を有する者であること。

(2) 入札の方法

- ア 入札金額は、課税業者、非課税業者に関わらず消費税を除いた金額で入札する。契約金額は入札金額に消費税相当額(10%、1円未満の端数は切捨)を上乗せした金額とする。
- イ 総金額で、かつ予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札した者を落札者とする。
- ウ 落札者となるべき最低入札者が2人以上ある場合は、くじ引きにより落札者を決定する。
- エ 郵便による入札については、令和4年8月19日(金)17時00分までに必着すること。封書には、会社名・入札日・件名及び入札書在中と朱書きで明記して郵送し、発送者の責により到着の確認をすること。
- オ 入札の際は入札金額の内訳を持参又は添付すること。

カ 1回の入札で落札決定出来ない場合には、直ちに再度入札を実施する。但し、初度入札で郵送による入札参加者が有った場合の再度入札時期は次のとおりとする。

キ 日時及び場所

令和4年8月29日（月）11時15分 陸上自衛隊大宮駐屯地 会計隊 入札室

(3) 保証金等に関する事項

ア 入札保証金：落札者が契約を締結しない場合には、入札金額に消費税相当額を加算した額の100分の5に相当する額を違約金として徴収する。

イ 契約保証金：落札者が契約を履行しない場合には、契約金額の100分の10以上を違約金として徴収する。

ウ 遅延賠償：遅延部分1日につき、契約金額の1000分の1以上を違約金として徴収する。

(4) 入札の無効

ア 第2項に示した競争参加資格を有しない者のした入札。

イ 注意事項(1)に示した競争に参加する者に必要な資格のない者のした入札。

ウ 入札に関する条件に違反した者のした入札。

エ 入札金額が明瞭でない入札。

オ 入札者の氏名及び押印された印影が判別しがたい入札。

カ 電信、電話、ファックス等による入札。

キ 郵便による入札の場合、期日までに到着しなかった入札。

(5) 契約書作成の要否

ア 落札者は落札決定後、契約金額に応じ契約書又は請書を「駐屯地用標準契約書」の様式により遅滞なく作成し提出する。

イ 契約金額が50万円以上の場合は請書を、契約金額が150万円以上の場合は契約書を作成する。

(6) その他

ア 入札者は、「暴力団排除に関する誓約事項」を承諾している旨を入札書に記載すること。

イ 申込み時に資格審査結果通知書（写）を提出すること。（ファックスでの提出可）

ウ 入札者が代表者の代理の時は、入札日時までに委任状を提出すること。

エ 本入札に参加を希望される方は、令和4年8月19日（金）17時00分までに下記の連絡先まで連絡すること。

オ 仕様書等の内容の問い合わせについては、令和4年8月19日（金）17時00分までに連絡すること。

〒331-8550 埼玉県さいたま市北区日進町1-40-7 陸上自衛隊大宮駐屯地

TEL 048-663-4241（代表）

FAX 048-665-3121（直通）

※入札及び契約条項に関する内容

第338会計隊大宮派遣隊 契約班 担当：石井（内線388）

※仕様書に関する内容

化学学校研究部 担当：新井（内線272）

市価調査

調達要求番号	2KZH1A50067
--------	-------------

金額 ¥

品 名	規 格	単位	数量	単価	金 額
可搬型G C／M Sの技術支援等役務	仕様書のとおり	ST	1		
以 下 余 白					
内訳は御社の書式で構いませんので 一緒に送付して下さい。					
履行場所		陸上自衛隊大宮駐屯地	履行期間	契約締結日 ~ 4. 9. 30	

上記の公告又は通知に対して「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札いたします。

また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和 4年 8月 日

分任契約担当官
陸上自衛隊大宮駐屯地
第338会計隊大宮派遣隊長 飯塚 久司 殿

住 所
会社名
代表者

※入札参加希望者は市価調査へのご協力を願いします。
市価調査は 8月19日（金）10：00までにFAX送信願いします。

入札書

調達要求番号	2KZH1A50067	公告番号	79
--------	-------------	------	----

金額￥

品名	規格	単位	数量	単価	金額
可搬型GC/MSCの技術支援等役務	仕様書のとおり	ST	1		
以下余白					
履行場所	陸上自衛隊大宮駐屯地	履行期間	契約締結日～4.9.30		
契約保証金	免除	入札書有効期間			

上記の公告又は通知に対して「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札いたします。

また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和 4年8月22日

分任契約担当官

陸上自衛隊大宮駐屯地

第338会計隊大宮派遣隊長 飯塚 久司 殿

住所

会社名

代表者

印

仕 様 書			
品 名	可搬型GC／MSの 技術支援等役務	仕様書番号	第 31 号
		作成年月日	令和4年7月20日
		作成部隊名	化 学 学 校

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、可搬型GC／MSの技術支援等役務（以下、 “本役務” という。）について規定する。

1.2 用語及び定義

a) 仕様書

GLT-CG-Z000001 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

GLT-CG-Z000009 陸上自衛隊IT利用装備品等サプライチェーン・リスク対応共通仕様書

GLT-CG-Z500002 陸上自衛隊一般外注整備共通仕様書

b) 法令等

廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法令第137号）

再生資源の利用の促進に関する法律（平成3年法律第48号）

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

2 本役務に関する要求

2.1 一般的な要求事項

- a) 本役務の内容は、契約の相手方から可搬型GC／MSの借用、消耗品等の提供及び可搬型GC／MSを熟知する技術員による取扱いに関する技術支援とする。
- b) サプライチェーン・リスクへの対応は、GLT-CG-Z000009の2.2による

2.2 借用器材

借用器材は、表1による。

表1- 提供器材の品名・数量

品名	カタログ製品名	数量
可搬型GC／MS	TELEDYNE FLIR Griffing 510	1

2.3 本役務の期間及び日程

2.3.1 期間

2週間を基準とする。

2.3.2 日程

本役務の日程は、事前調整会議で決定する。

2.4 技術支援に関する調整会議

技術支援に関する調整会議は、表2による。

表2－技術支援に関する調整会議

番号	件名	内容	時期	場所
1	事前調整会議	日程、貸出しの細部内容及び契約期間中の技術支援の内容等について調整	契約後直ちに	大宮駐屯地 化学学校
2	最終調整会議	技術支援終了報告書の記載内容について調整	事前調整会議時に決定	

2.5 技術支援実施場所

調達要領指定書によって指定する場合を除き、GLT-CG-Z500002の2.6 b)に示す“官側の施設”とし、陸上自衛隊大宮駐屯地内とする。

3 品質保証

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

4 その他の指示

4.1 提出書類

提出書類は、表3による。

表3－提出書類

番号	書類名	数量	提出先	提出時期	様式
1	技術員名簿 ^{a)}	1部	陸上自衛隊 化学学校研究部	事前調整会議終了後速やかに	契約の相手方の随意様式とする。
2	作業記録	1部		日ごとの作業完了の都度	図2による。
3	技術支援等終了報告書	1部		技術支援等終了後速やかに	契約の相手方の随意様式とする。

注^{a)} 会社名、氏名、生年月日及び住所を記載（第1研究棟内に立入る場合、立入申請書作成に必要な情報）

4.2 保全

保全は、次による。

- 契約の相手方は、この契約の履行に当たり、直接又は間接にかかわらず知り得た事項の管理に万全を期すとともに、その他への公表などは、官側の許可なく行ってはならない。また、この契約終了後も同様とする。
- 駐屯地の立入りに際しては、当該駐屯地所定の手続きを行う。
- 駐屯地の中で作業を行う場合、駐屯地内の行動（入門手続、火気取扱い、作業用通路など）は、当該駐屯地等の規則及び駐屯地関係者の指示を厳守して、作業地域以外への立入りを禁止する。なお、やむを得ず当該地域以外への立入りを必要とする場合には、所定の手続を行う。

4.3 安全管理

契約の相手方は、必要に応じて危険防止のための措置を講ずるとともに、機会あるごとに技術員に対しても注意を喚起するなど、安全管理を徹底する。

4.4 その他

その他は、次による。

- 本役務履行でこん包材、使用済消耗品などの産業廃棄物が発生した場合は、契約の相手方が処分する。
- 処分に当たっては、“廃棄物の処理及び清掃に関する法律”, “再生資源の利用の促進に関する法律”, その他関係法令を遵守して、第三者に損害を与えてはならない。

4.5 仕様書に関する疑義

この仕様書に関する疑義は、G L T - C G - Z 0 0 0 0 0 1 の 8.3 による。

作業記録（役務完了調書）			
実施年月日			監督官
契約業者名			
実施場所			
実施者名			
所属部門			
作業内容			
作業細部	実施時刻	工数	必要事項または所見
備考 1 この記録は、原則として役務員本人が作成する。 2 必要事項を記入後、監督官及び検査官等の確認を受けるとともに、検査官に提出する。 3 今後の参考となる事項、役務員の所見は、可能な限り詳細に記入する。			

図2—作業記録